

令和2年10月30日

保護者様

京都市立翔鸞幼稚園  
園長　古森　義和

## 幼稚園評価の結果について

10月に実施しました幼稚園評価にご協力いただき、ありがとうございました。評価アンケートを集約したものをグラフ化し掲載しておりますので、ご覧ください。

「子どもの様子」「幼稚園・教職員の様子」「幼小などとの連携」の3領域で、概ね良い評価をいただきました。

### 【子どもの様子】

○アンケートの結果から

○「登園を楽しみにしている」「自分から遊びをみつけて、元気に遊んでいる」「自分の思いを話そうとしている」「いろいろなことに興味を持って聞いたり行動したりする」「不思議だね、やったあなどと感動している」と言った項目では、「そう思う」「だいたいそう思う」の回答が100%でした。

※幼稚園としては、子どもたちが毎日楽しく生活し、「明日もたくさん遊びたい」という思いを持ってもらっていることをとてもうれしく思います。いろいろなお友達と遊び、たくさんの思いや経験を出し合って、どんどん遊びをおもしろく繰り広げてくれています。その中でやる気や主体性などが育っていると思います。これからも、一人一人の子どもに寄り添うながら、子どもたちが安心して過ごせるようにしていきます。

○「まわりの人にあいさつができる」や「人の話を聞こうとする」といった項目では、「そう思う」「だいたいそう思う」の回答が、82%前後とやや落ち込んでいます。

※あいさつについては、今年度から新しく入れた質問項目です。毎朝、お迎えの時にあいさつを交わしています。元気よく「おはよう!」とあいさつをしてくれる子どもたちも多いです。でも、まだまだ恥ずかしい気持ちや照れくさい気持ちもあるのでしょうか。幼稚園でお誕生会や様々な集いの時には、どの子も元気にあいさつやお返事をしています。登園してきたお友達に「〇〇さん、おはよう」と保育室から元気にあいさつもしています。

あいさつは、家庭の中でもお互い気持ちよくできるようになるといいと思います。「人の話を聞こうとする」については、子どもの年齢や特性によって様々です。

今、集中して聞けなくてもだんだんお話をしている人の方を見て、聞けるようになってくるだろうと思います。まだまだいろいろなまわりのものに興味を示すときかもしれません。



## 【幼稚園・教職員の様子】

### ○アンケートの結果から

「幼稚園の保育・教育に安心している」「教職員は明るい笑顔で保育をしたり子どもに関わったりしている」「先生は、メリハリのある保育をしている」「子どもや保護者の話をよく聞いてくれる」と言った項目では、今年度も「そう思う」「概ねそう思う」の回答がすべてにおいて 100%でした。

※回答の結果に甘んじることなく、毎日丁寧な子どもに届く保育をしていきたいと思います。保育の在り方、子どもたちの様子、子育てで気になることや困っていることなどがありましたら、遠慮なくお話しください。保護者の皆さんと幼稚園とが協力し合って育んでいきたいと考えています。

## 【幼小などとの連携】

### ○アンケートの結果から

「小学校との交流・連携は、子どもの育ちにつながっている」という項目で今年度も 100%の方が「よくかかわっている」「概ねよく関わっている」の回答をいただきました。

※今年度は、コロナの関係で小学校と行事の交流などができませんでした。しかし、翔鸞小学校の先生たちとは、先生同士交流をし、研修会を持つことができました。幼稚園の保育と小学校の教育を理解し合うことで、子どもたちについての理解と指導力の向上につながっていると思っています。また、卒園児が入学した小学校の授業参観に行き、子どもたちの様子を見せていただきました。

## 【コロナに関わる取り組みについて】

### ○臨時休園中の家庭への働きかけについてのお尋ねをしました。

休園中に家庭でできる遊びの紹介や塗り絵などのプリント、製作グッズなどを家庭訪問などでお渡ししました。入園式以来幼稚園に来ていない子どもたちなので、園歌や園や保育室の様子などを動画で配信することもできました。また、各家庭からは、工夫して過ごしている様子などを紹介してもらいました。90%の方から、効果のある取組であったことを評価していただきました。

でも、やはり実際に子ども同士が一緒に遊んだり、保護者同士がいろいろな話をしたりすることがなかったことがとても寂しく感じられたところもあったようです。毎日登園・降園で顔と顔を合わせて過ごしていた幼稚園ですから、その寂しさは大きかったと思います。

今後もコロナ感染拡大防止にむけて、みんなで協力して取り組んでいきたいと思います。対策した上で、いろいろな取組を進んでやっていきたいと思っています。

## 【雨降りの時・・・】

アンケートに雨降りの時に登園・降園時待機するところに屋根がないことやひかり組の靴箱付近は濡れていって、履き替えるときに靴下が濡れてしまうというご意見をいただきました。屋根を新たに付けることはすぐには困難ですが、ひかり組の靴箱付近については考えていきたいと思います。

